

令和2年度

# 初期臨床研修医募集案内



社会福祉法人 恩賜財団 済生会山形済生病院



# 济生会山形济生病院理念

## MISSION

「仁」・・・愛と思いやりの医療を提供します

## VALUE

安全で質の高い医療  
誠実で信頼される医療  
連携に基づくチーム医療  
地域包括ケアシステムの構築

## VISION

急性期から在宅まで地域で安心して暮らせる医療に貢献します  
患者さんより信頼の得られる病院を目指します

### 病院概要

山形県唯一の公的医療機関として、济生会設立の本旨である無料定額診療などの福祉医療をはじめ、村山2次医療圏の中核的病院として高度・急性期医療を中心に地域医療を担う他、パングラディッシュの病院への医療支援を通じて国際協力にも力を注いでいます。  
予防医学では人間ドック、脳ドックはもとより、生活習慣病患者が利用する健康増進センターを付設、PET/CTセンターを開設し、がんの早期発見に大いに寄与するPET/CT装置を2台導入しました。検診だけでなく、病診・病院連携にも大きな貢献を果たしており、県民医療のレベルアップに繋がっています。

所在地	山形県山形市沖町79番1
病院長	石井 政次
病床数	473床
医師数	60名
診療科目	整形外科、内科（循環器・呼吸器・消化器・神経・糖尿病/内分泌・腎臓/透析）、外科、産婦人科、小児科、脳神経外科、心臓血管外科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、皮膚科、形成外科、耳鼻咽喉科、眼科、物理療法、リハビリ
救急医療	救急告示病院(第2次救急)
災害医療	災害拠点病院指定
救急医療	济生会東北・北海道・岩手県災害基幹病院
救急医療	臨床研修指定病院(協力型)
救急医療	臨床研修指定病院(外国人医師)
その他	病院機能評価(Ver.6.0) 労働者健康保持増進サービス機関 人間ドック健診施設認定(日本人間ドック学会) 卒後臨床研修評価認定 (NPO法人卒後臨床研修評価機構)(平成30年現在)

### 診療DATA (平成30年度実績)



### 济生会とは

济生会は、明治天皇が医療によって生活困窮者を救済しようと明治44年に設立しました。以来、社会福祉活動をこまめに実施し、今、次の3つの目標を掲げ、日本最大の社会福祉法人として全職員約59,000人が、救済活動と医療・福祉・社会福祉活動を展開しています。

- 生活困窮者を**济**（すく）う
- 医療で地域の**生**（いのち）を守る
- 医療と福祉、**会**を挙げて切れ目のないサービスを提供

病、老い、障害、境遇.....悩むすべてのいのちの虹になりたい。  
济生会はそう願って、いのちに寄り添い続けます。



## 指導医からのメッセージ



### 副院長・臨床研修プログラム責任者 整形外科 福島 重宣

昨今の医療は超高齢化、少子化、認知症対策と、急性期のみの研修では不十分になっています。当院の特徴は急性期医療を中心に地域包括ケア病棟、回復期病棟を運営し、今後の医療の変化に対応しております。

急性期では日本屈指の手術件数を持つ整形外科、Varix治療の血管外科、又、東北屈指のお産件数の産婦人科が活躍しております。さらに100人近くのスタッフを抱えるリハビリテーション部を持ち、内科、整形外科、脳外科ばかりでなく産科、NICUと多岐にわたる活動を行っております。

2006年より、研修医の公募を始め、基幹型・協力型を含めると、85名もの研修医がたくましく成長する姿を見てきております。

病院の規模としては大きくありませんが、家庭的な雰囲気の中で多くのことを学ばれています。

全国組織の済生会病院のスケールメリットを生かし、小樽、水戸、宇都宮済生病院での地域医療研修も行っており、一つの病院の考え方にかたみらず、多くのことが吸収できます。中規模病院のメリットを生かし指導医とのマンツーマン指導体制のなか、充実した研修生活と成果が得られると確信しております。

### 特任副院長・周産期センター長 産婦人科 阪西 通夫

当院産婦人科の特徴は、NICU(新生児特定集中治療室)と連携しての周産期センターの運営です。妊娠分娩にとって最も肝心なことは、母体と胎児の生命の安全です。このため、当院では産婦人科医師はもちろん新生児科医師も常時当直し、24時間体制で分娩を監視し、母体と新生児にとって最も安全で安心な病院を目指しています。また緊急事態を想定したシミュレーションを実地し、スタッフの教育と訓練を行っております。分娩数は過去十数年常に県内一位であり、多くの分娩を扱っています。ハイリスク妊婦などの母体搬送依頼は原則として断ることはなく、県内全域から受け入れています。このようなことから、当院は日本周産期新生児医学会の基幹施設、地域周産期母子医療センターに指定されています。多くの母体搬送症例がありますので、緊急母体搬送症例がどのように診察、診断され、また場合により緊急手術となり、続いて新生児がNICUでどの様に加療されるのか、という一連の救急処置の流れを勉強していただきたいと考えております。また当院は、扱う分娩が多いので、その日の条件にもよりますが、経膈分娩(自然分娩、吸引分娩)、帝王切開分娩に参加する機会も多いものと考えています。さらに、婦人科の手術数も多いため、婦人科疾患の手術参加も多数できるものと考えています。

### 統括診療部長 消化器内科 鈴木 恒治

山形医療圏においても現在、残念ながら医師不足(医師の高齢化)傾向は明らかです。今後様々な対策は施されていきますが、この傾向はしばらく持続します。済生病院も例外ではありません。一方日本は人口減少局面とはいえ、高齢の要医療者はむしろ増加し、医療需要増加傾向はしばらく持続します。物事には必ず二面性があります。若い先生方の立場から見れば活躍できる場が極めて大きいchanceの時期といえます。当院も同様ですし、我々勤務医の後輩に経験を伝えたいというmotivationは高い状態です。自らの研修医時代の経験を思い返しても、当院での実習・研修は有意義となる可能性は高いと感じます。病院規模は決して大きくありませんが、一般的医療は全般的に経験できますし、意欲があれば分野によって先端医療も経験できます。また大規模病院にはない職員間の親しみやすさも感じられると思います。一緒に勉強できる先生方を歓迎しますので当院での研修を是非ご考慮ください。

# 研修プログラム

必修分野は内科24週以上、救急部門12週以上、外科、小児科、産婦人科、精神科、及び地域医療4週以上で救急は1年次、地域は2年次に研修を行います。  
2年次の選択科では将来の進路に応じた研修プログラムが可能となっています。  
全11ある協力病院(施設)から選択し、専門性の高い研修が可能となっています。

## ●基本スケジュール

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	選択研修			救急部門			外科	小児科	産婦人科	内科		
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内科			地域	精神科	選択研修						

\*1年次の2週間はオリエンテーションにあてる \*ローテーションは順不同  
\*研修スケジュールは、それぞれの希望を踏まえて決定します。

## 協力病院・施設一覧

◆全国組織である済生会の特徴を活かし、県外の済生会系列病院での地域医療や希望診療科の研修が出来ます。



# 研修プログラムの特徴

## ● 指導体制

山形済生病院は上級医が後輩医を指導する、屋根瓦方式を採用しています。研修医1年次を2年次が、さらにそれを各科の専攻医が、そして指導医が指導していきます。

## ● 自由度の高い研修プログラム

研修医の希望をとり、1年ごとに研修プログラムを決定していきます。そのため、将来の専門性を見据えたスケジュール設定ができます。

## ● 資格取得

1年次からBLS、ITLS、ACLS、JPTECなどの救急資格を取得でき、受講料など資格取得に関わる費用は病院が負担します。

## ● 研修医勉強会

縫合手技トレーニングや腰椎穿刺・気道確保トレーニングなど、研修医の希望に合わせて週1回開催しています。研修医に必要な基本的な技術や、手技を習得することができます。

～研修医勉強会テーマ(例)～

フィジカルアセスメントトレーニング	救急外来における脊椎画像診断にビットホール
妊娠と薬/授乳と薬について	人工呼吸について
漢方処方のビットホール、禁忌、副作用	統計学を誤用しないために必要な基礎知識

## ● 学会発表

学会発表の機会や論文作成など、アカデミックな面での指導も含めて充実しています。地方会・研究会から全国学会での発表・参加もあり、キャリア向上にもつながります。これまでも多数の先輩方が学会や研究会での発表をし、活躍しています。

第80回日本臨床外科学会 ～胆嚢癌との鑑別が困難であった大腸癌胆嚢転移の1例～	第65回北日本産婦人科学会 ～トラバクテジン血管外漏出による皮膚障害を来した子宮平滑筋肉腫の1例～
第55回日本脳神経外科学会東北支部会 ～頭部外傷後の両側後頭蓋窩性硬膜下血腫に片側ドレナージ術が有効であった1例～	第42回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会 ～ACL・PCL温存型TKA術後の前方不安定性について～
第108回日本呼吸器学会東北地方会 ～自然退縮を認めた、多発血管炎性肉芽腫症(GPA)の一例～	第39回山形内分泌代謝研究会 ～低カリウムミオパチー治療の一考察～

## ● その他

\* 月5回(平日当直4回、日曜日直1回)の当直業務を経験し、全診療科にわたる救急患者に関する知識・技術を習得していきます。当直時は研修医専用の当直室があり、当直明け日は原則午後休みとなります。  
また、医局内に研修医室があり、研修医同士の情報交換や休憩がとれるよう配慮しています。

\* 病院敷地内には、宿舎や保育所・病児保育などがあり、安心して研修に専念できる環境が整っています。



# 「山形済生」ココがスゴイ！

## ① 整形外科の手術件数、産婦人科のお産件数 県内トップクラス

人工関節の手術が非常に多く、人工股関節・人工膝関節ともに年間400件以上行われています。これは県内随一であるのみならず全国でも上位10施設に入る実績であり、関節外科医の修練の場にもなっています。

また、NICUと連携した周産期センターがあり、ハイリスク妊婦などの母体搬送依頼は断ることなく、県内全域から受け入れ、年間800件近くの分娩を扱っています。



## ② 急性期から回復期まで一貫して 取り組むチーム医療

急性期病院でありながら回復期リハビリ病棟・地域包括病棟を有する全国的にも稀有な病院として、多職種での連携を図りながら、患者さんごとにチームアプローチでの医療を提供しています。また、平成30年度からは介護老人保健施設も併設されており地域医療との結びつきも深く学ぶ事が可能です。

## ③ 県内最大規模の 総合リハビリテーション施設

県内最大規模のリハビリテーション施設を有し、脳卒中・整形外科疾患など高い専門性を持つスタッフが質の高いリハビリを提供しています。また医師と共同で全国的な臨床研究や学会発表などにも積極的に取り組んでいます。



## ④ 指導医とのマンツーマン指導体制

中規模病院の特徴として、一人ひとり手厚く指導し、指導医の診察法や外来テクニックなど細かいところまで指導していただきます。

## ⑤ 県内病院唯一の 山形いきいき子育て応援企業 優秀(ダイヤモンド)企業



当院は子育て応援企業として、県内病院で唯一の優秀(ダイヤモンド)企業として認定されており、育児支援も充実しています。これまでも妊娠・出産を経て研修を修了された研修医や現在も育児家事に奮闘しながら活躍されている女性医師もいます。又、職員全体で職場復帰支援、復帰過程の女性医師に対して育児支援などのサポートを行っています。病院敷地内には、保育所や病児保育もあり、安心して研修に専念できる環境が整っています。

## ⑥ 全国組織の済生会

済生会は、日本最大の社会福祉法人として40都道府県で医療・保健・福祉活動をしています。地域医療研修では、小樽や水戸、宇都宮など希望の診療科に合わせ研修することもできます。

## 研修医処遇

### 給与・勤務

身分： 済生会山形済生病院職員（正職員）

給与： 1年次・月額約450,000円※手当含む  
賞与（6月）200,000円 （12月）400,000円  
◆年収見込600万円程度

2年次・月額約520,000円※手当含む  
賞与（6月）200,000円 （12月）400,000円  
◆年収見込690万円程度

勤務時間： 平日8：45～17：00 ・ 土曜日8：45～12：30

休日： 第2・4土曜日、日祝日、年末年始（12/29～1/3）  
創立記念日（10/15）,有給休暇、特別休暇 ※就業規則に準ずる

その他： 健康保険、雇用保険、厚生年金保険、労災保険、健康診断(年2回)  
医師賠償保険、学会・研究会への参加(助成有)

## 福利厚生・充実した設備



PET/CTセンター



健康増進センターめぐみ



南館（H29.12完成）  
老人介護福祉施設フローラさいせい併設



売店



レストラン



医局



研修医室



宿舎・ドミトリー済生  
月額30,000円（駐車代・上下水道代含む）



院内保育所

### ●その他福利厚生

- ・ 済生会グループ保険・財形貯蓄制度・生命保険団体加入・病児保育所おひさまルーム
- ・ PET/CT検査職員家族割引・健康増進センターめぐみ職員割引・冠婚葬祭特別優待サービス
- ・ モンテディオ山形賛助会員・パースポ® 山形ワイク® アンス® オフィシャルスポンサー
- ・ 山形県済生会職員互助事業（冠婚葬祭の各種給付金、医療費一部給付）

## 研修医からのメッセージ



初期研修医2年目

小川 達也

私は元々少人数の下で研修できる点を気に入り、この病院を選びました。当直の細かい希望やまわる科についても本当に自由に変更したりは入れたりできます。その他としては小樽や宇都宮の関連病院に向かし、他の環境を学ぶのも利点と考えています。自由にやりたいと思う方におすすめだと思います。

初期研修医2年目

大沼 貴哉

私が山形済生病院を選んだのは、病院全体の雰囲気が良かったことが決め手でした。

この雰囲気の良さは、院内すべての先生方と毎日のように顔を合わせる点、コメディカルの方々と接点が多い点、研修医が多いため一人一人の研修医が大事に扱ってもらえる点など中規模病院ならではのものだと思います。

初期研修医2年目

川並 麟太郎

済生病院は僕が実習でまわった病院の中でも一番雰囲気の良い病院でした。特に外科系を志望している人なら、頼めば大抵のことは実際に経験させてもらえます。経験できないことは、水戸や宇都宮等の済生会系列病院での研修で経験できます。ここまで自由に雰囲気の良い中研修できるのは、済生病院だけだと思っています。

初期研修医1年目

大原 紳

はじめまして。初期研修一年の大原紳です。私が当院を選んだ理由は寒河江で開業している両親の勧めです。患者さんからは医師やスタッフが丁寧に應對してくれると評判とのことでした。指導医の先生やコメディカルの方々が非常に親切であることは入職してすぐに実感できました。プログラム責任者の福島先生は頻りにアドバイスや勉強会を開いてくださるので安心して研修生活を送れると思います。皆さんと一緒に研修できることを心待ちにしています。

初期研修医1年目

西塚 翔平

研修医1年目の西塚翔平と申します。僕がこの病院を選んだ理由としては、病院の雰囲気の良さ、多くの手技を経験できる点です。比較的研修医は少ないと思いますが、その分より丁寧に指導して頂けると幸いです。是非皆さんも、一度見学に来て頂けると幸いです。

## 先輩からのメッセージ

### 内科 杉山 琢真(H28年獨協医科大学卒業)

山形済生病院で初期研修を修了した杉山琢真と申します。

より大規模な病院で内科の後期研修中の今、済生病院での初期研修という選択が正しかったと実感できる充実した日々を送っています。

済生病院は研修医1人当たりの症例数が確保されている上、ベテランで人望の厚い先生方に師事することができます。初期研修は何事も貴重な学びの機会と捉えて、専攻科の勉強と同等に他科の勉強も重視しなければなりません。初期研修中に外科系の症例も豊富に経験できたことが、診療の大きな糧になっています。救急外来においてはcommon diseaseを中心に多くの症例を経験し、研修医自ら診察・検査・治療を行いながら、その場で指導医のフィードバックを受けられる点が特徴です。

済生病院は各部門の繋がりが強く、良好なチームワークの中で研修医をサポートしてくださる土壤があります。アットホームな病院の雰囲気や環境は一朝一夕に築き上げられるものではなく、山形済生病院の長い歴史の中で先輩方が築いてこられた誇れる伝統です。

医師として研鑽を積みながら、人間性を磨くことのできる環境であったことに感謝しています。山形済生病院での研修をお勧めします。

### 整形外科 濱崎 正康(H29年岩手医科大学卒業)

山形済生病院で初期研修を終了した濱崎正康と申します。

本年4月から、山形済生病院の整形外科後期研修プログラムに参加させていただいております。

山形済生病院での初期研修の特徴は、一人ひとり行き届いた研修プログラムだと考えております。初期研修はさまざまな症例に触れ、そのひとつひとつに対して自ら考え、実行し、指導を受けるというサイクルが重要となります。症例に関しては十分に関わることができる数が確保されており、そのひとつひとつに対し入院から退院まで対応し、ベテランの先生方からマンツーマン、場合によっては1対多での指導を受ける機会があり、充実した研修生活を送ることができます。また各診療科の連携が容易で、相談がしやすいのも特徴です。救急外来においては、救急で来院した患者に対し、初診から治療し帰宅・紹介まで上級医の指導のもと行い、一般診療の基礎を学ぶことができます。

この病院で、指導医の先生方と細かく濃密な研修を送ることができました。後期研修でも初期研修での経験が非常に役立っていると実感しています。ぜひ、山形済生病院での研修を考えてみてください。

## イベント・クラブ活動

院内にはさまざまなクラブ活動やイベントがあり、職種を超えた交流が盛んに行われています。レジナビや済生会学会、花笠まつりなど研修医の活躍する場もたくさんあります。



レジナビ



院内BLS講習会



花笠まつり



登山部



バスケット部



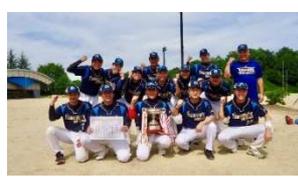
忘年会



済生会学会



なでしこ懇親会



ソフトボール部



サッカー部

## おすすめ観光地

フルーツ王国  
山形



なんといってもやっぱりサクランボ♪  
旬は6月中旬～7月下旬で、サクランボ狩りや、  
季節限定デザートなど楽しめます。

### 山形の酒蔵・ワイナリー



幻の日本酒と言われる「十四代」や、地元のぶどうに  
こだわって醸造する「高島ワイン」。高い品質と知名  
度を誇る銘酒として全国的に広く知られています

### ラーメン大好き！山形県民



ラーメン消費量日本一を誇る山形県。  
全国的に有名な赤湯「龍上海」のからみ  
そラーメンや、夏限定冷たいラーメンな  
ど様々なラーメンが味わえます。

### 山形は日本で有数の温泉地



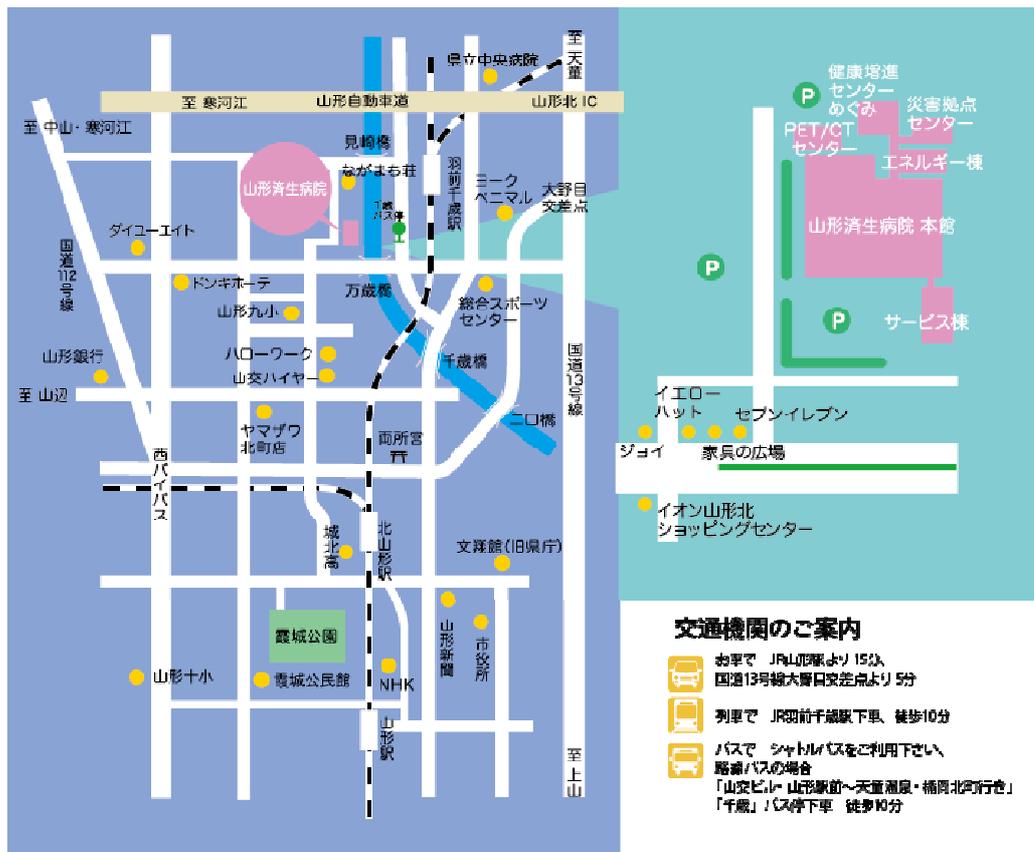
全市町村から温泉が湧き出る山形県。  
県内どこへ行っても地域ごとの「温泉街」  
があります。中でも有名な、「千と千尋の  
神隠し」のモデルの1つ  
となった銀山温泉。ノ  
スタルジックな街並み  
と乳白色の温泉で疲  
れた体を癒してくれます。

### 冬のイベントも盛りだくさん



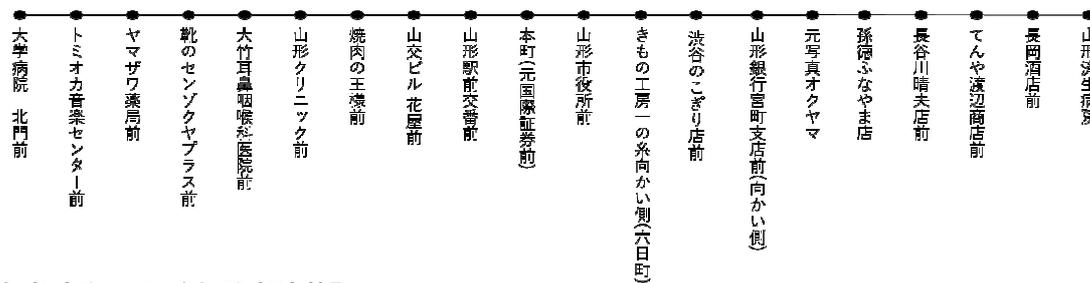
ウィンタースポーツはもちろんのこと、冬も沢山のイ  
ベントがあります。県内各地の雪まつりや、東北最大  
のスノーリゾート地として知られる蔵王では、「樹  
氷」を見ることができます。ナイトクルーザー号に乗り、  
間近で樹氷を体験してみたいかがでしょうか。

# 交通・アクセス

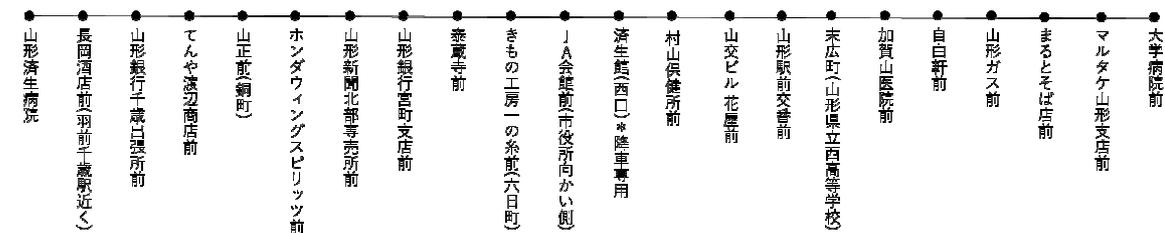


# シャトルバス案内

## 【山形大学病院発～済生病院着】



## 【済生病院発～山形大学病院着】



※その他詳しい運行情報は病院ホームページをご覧ください



社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>済生会山形済生病院

〒990-8545 山形県山形市沖町79番1

TEL : 023-682-1111 FAX : 023-682-0122

URL <http://www.ameria.org/>



<https://www.facebook.com/yamagata.saisei/>



病院見学随時受付中

ホームページの「初期研修」→「医学生病院見学」よりお申込みください



山形済生病院  
キャラクター なでりん